

とやまロボット技術研究会 令和元年度 第3回技術セミナー

～ ロボットと協働する社会に向けての今後の在り方・対応～

開催のお知らせ



「とやまロボット技術研究会」では、ロボットに関する最新の技術や市場動向の情報提供、並びに新商品・新技術の開発、及び利活用などにおいて各種支援をしています。

今回の技術セミナーでは、NPO 法人 RobiZy 及び ロードリーフ（株）より講師をお招きし、「ロボット協働社会に向けて」を共通テーマとして、「ロボットビジネスの在り方」と「ロボットのムダ取りと人作業の充実化」に関するご講演をして頂きます。今年度最後のセミナーですので、お見逃しなく。

【開催概要】

- 日 時：令和元年 11月 15日(金) 13:30~16:30 (受付13:00~)
- 会 場：富山県民共生センター サンフォルテ 研修室 303/304号室
富山市湊入船町 6-7 TEL: 076-432-4500
- 定 員：50名 ■受 講 料：無料
- 申込締切：令和元年 11月 8日 (金) . . . (定員になり次第、締め切ることがあります。)

【講演内容】

■講演1：「ロボットと協働する社会に向けての今後のロボットビジネスの在り方」



講師 NPO 法人 RobiZy 専務理事 伊藤ディビット拓史 氏

(内容) 人材不足、高齢化社会を背景にサービスロボットへの期待が高まっている。もはやサービスロボットなしには、日本は立ち行かない。これの普及は喫緊の課題である。一方、サービスロボット技術は年々高くなるも、技術のみでは普及は促進されない。本セミナーでは、ロボットビジネス産業クラスター化を実現し、プレーヤー同士の連携構築に成功している NPO 法人 RobiZy(ロビジー)の概要を説明し、如何にロボットビジネスが生み出され続けているかを説明する。

■講演2：「ロボット協働社会に向けたロボットのムダ取りと人作業の充実化」



副題：生産性向上と技術技能伝承について

講師 株式会社プロードリーフ IoT 事業部

産業技術大学院大学 上席研究員 大岡 明 氏

(内容) 近年、人協調ロボット、高機能ロボットが身近になると同時に、人の労働環境にも大きな変化が訪れている。大手自動車メーカーのロボット動作のムダ判定方法を例示し、日本の強みと表現される現場カイゼンとロボットの活用について紹介する。また、人作業の理解と充実化の為の動画活用、技の伝承、ロボットへの作業移管などディーセントワーク（働き甲斐のある人らしい仕事）の取り組みについても紹介する。

【お申込み・お問い合わせ先】

公益財団法人富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター 水原 まで

〒930-0866 富山市高田 529 TEL 076-444-5636 FAX 076-433-4207

e-mail : h.mizuhara@tonio.or.jp

主催：富山県新世紀産業機構 とやまロボット技術研究会